

新規上場申請のための有価証券報告書

(I の部) の訂正報告書

株式会社Kids Smile Holdings

【表紙】

【提出書類】 新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)の訂正報告書

【提出先】 株式会社東京証券取引所
代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

【提出日】 2020年2月18日

【会社名】 株式会社Kids Smile Holdings

【英訳名】 Kids Smile Holdings Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中西 正文

【本店の所在の場所】 東京都品川区西五反田一丁目3番8号

【電話番号】 03-6421-7015

【事務連絡者氏名】 専務取締役 田上 節朗

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区西五反田一丁目3番8号

【電話番号】 03-6421-7015

【事務連絡者氏名】 専務取締役 田上 節朗

1 【新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）の訂正報告書の提出理由】

2020年1月24日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）の記載事項のうち、「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 4 コーポレート・ガバナンスの状況等」の記載内容の一部を訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】	1
第4 【提出会社の状況】	1
4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】	1
(1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】	1
(2) 【役員の状況】	2
(3) 【監査の状況】	6

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

② 企業統治に関する事項

イ. 企業統治体制の概要及びその理由

(訂正前)

(省略)

(監査役、監査役会)

当社は、会社法及び関連法定に基づき監査役制度を採用しております。監査役は、監査役5名(うち社外監査役5名)で構成され、うち2名は常勤監査役であります。監査役は、取締役会等の重要な会議に出席するとともに、取締役等からの事業報告の聴取、重要書類の閲覧、財務及び財産の状況等の調査をしており、取締役の職務執行を監督しております。また、2018年4月に監査役会を設置しております。監査役会は、原則として毎月1回開催し、各々監査役の監査内容について報告する等監査役間での意見交換・情報共有等を行っております。

また、監査役は会計監査人及び内部監査責任者と定期的に意見交換を行い、相互の連携を深め、監査の実効性と効率性の向上に努めております。

(訂正後)

(省略)

(監査役、監査役会)

当社は、会社法及び関連法定に基づき監査役制度を採用しております。監査役は、監査役4名(うち社外監査役4名)で構成され、うち2名は常勤監査役であります。監査役は、取締役会等の重要な会議に出席するとともに、取締役等からの事業報告の聴取、重要書類の閲覧、財務及び財産の状況等の調査をしており、取締役の職務執行を監督しております。また、2018年4月に監査役会を設置しております。監査役会は、原則として毎月1回開催し、各々監査役の監査内容について報告する等監査役間での意見交換・情報共有等を行っております。

また、監査役は会計監査人及び内部監査責任者と定期的に意見交換を行い、相互の連携を深め、監査の実効性と効率性の向上に努めております。

(2) 【役員の状況】

① 役員一覧

(訂正前)

男性 8名 女性 2名(役員のうち女性の比率 20.0%)

(略)

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (株)
監査役	東葎新	1965年10月31日	<u>1991年10月</u> 青山監査法人入所 <u>1997年1月</u> 中央監査法人入所 <u>1998年4月</u> 公認会計士登録 <u>2002年7月</u> PricewaterhouseCoopers Hong Kong出向 <u>2004年11月</u> 中央青山監査法人入所 <u>2007年8月</u> 監査法人トーマツ(現・有限責任監査法人トーマツ)入所、パートナー <u>2013年7月</u> 公認会計士企業年金基金理事・運営委員 <u>2014年7月</u> トーマツチャレンジド株式会社取締役 <u>2017年1月</u> 公認会計士東葎新事務所設立、代表(現任) <u>2017年7月</u> 一般社団法人成蹊会監事(現任) <u>2017年11月</u> 税理士登録 株式会社Kids Smile Project監査役(現任) <u>2018年2月</u> 東京税理士会玉川支部監事(現任) <u>2018年4月</u> 当社社外監査役(現任) <u>2018年5月</u> 公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団監事(現任) <u>2018年12月</u> ジャパン・プライベート・リート投資法人補欠監査役員(現任) <u>2019年6月</u> 日本調剤株式会社社外取締役・監査等委員(現任) SMC株式会社社外監査役(現任)	(注) 4	二

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (株)
監査役	古西桜子 (戸籍名：西本桜子)	1981年3月31日	2005年4月 最高裁判所司法研修所入所 2006年10月 第二東京弁護士登録 2018年1月 TMI総合法律事務所入所 TMI総合法律事務所カウンセラー(現任) 2008年6月 公益社団法人顔と心と体研究会理事(現任) 2019年4月 当社社外監査役(現任) 株式会社Kids Smile Project 監査役(現任)	(注) 4	—
監査役	渡辺拓也	1976年8月31日	2003年10月 中央青山監査法人入所 2006年7月 あらた監査法人(現・PwCあらた有 限責任監査法人)入所 公認会計士登録 2007年10月 株式会社KPMG FAS入社 2012年2月 楽天株式会社入社 2013年5月 グローウィン・パートナーズ株式 会社入社 2014年11月 公認会計士渡辺拓也事務所(現・ 渡辺拓也事務所)設立、代表(現 任) 2015年3月 企業価値研究所株式会社(現・ク リヴィアアドバイザー株式会社) 設立、代表取締役(現任) 2017年2月 税理士登録 2019年9月 当社社外監査役(現任) 株式会社Kids Smile Project 監査 役(現任)	(注) 4	—
計					2,700,000

- (注) 1. 取締役徳光悠太は、社外取締役であります。
2. 監査役扇谷広志、森博司、東葭新、古西桜子、渡辺拓也は、社外監査役であります。
3. 取締役の任期は、2019年9月24日開催の臨時株主総会終結の時から選任後1年以内に終了する事業年度のうちの最終のものに関する定時株主総会終結の時までであります。
4. 監査役の任期は、2019年9月24日開催の臨時株主総会終結の時から選任後4年以内に終了する事業年度のうちの最終のものに関する定時株主総会終結の時までであります。
5. 取締役副社長土居亜由美は、代表取締役社長中西正文の配偶者であります。
6. 代表取締役社長中西正文の所有株式数は、議決権の過半数を保有する資産管理会社が所有する株式数を含めた実質所有株式数を記載しております。

(訂正後)

男性 7名 女性 2名(役員のうち女性の比率 22.2%)

(略)

役職名	氏名	生年月日	略歴		任期	所有株式数 (株)
監査役	古西桜子 (戸籍名：西本桜子)	1981年3月31日	2005年4月 2006年10月 2018年1月 2008年6月 2019年4月	最高裁判所司法研修所入所 第二東京弁護士登録 TMI総合法律事務所入所 TMI総合法律事務所カウンセル(現任) 公益社団法人顔と心と体研究会理事(現任) 当社社外監査役(現任) 株式会社Kids Smile Project 監査役(現任)	(注)4	—
監査役	渡辺拓也	1976年8月31日	2003年10月 2006年7月 2007年10月 2012年2月 2013年5月 2014年11月 2015年3月 2017年2月 2019年9月	中央青山監査法人入所 あらた監査法人(現・PwCあらた有 限責任監査法人)入所 公認会計士登録 株式会社KPMG FAS入社 楽天株式会社入社 グローウィン・パートナーズ株式 会社入社 公認会計士渡邊拓也事務所(現・ 渡邊拓也事務所)設立、代表(現 任) 企業価値研究所株式会社(現・ク リヴィアアドバイザー株式会社) 設立、代表取締役(現任) 税理士登録 当社社外監査役(現任) 株式会社Kids Smile Project 監査 役(現任)	(注)4	—
計						2,700,000

- (注) 1. 取締役徳光悠太は、社外取締役であります。
2. 監査役扇谷広志、森博司、古西桜子、渡辺拓也は、社外監査役であります。
3. 取締役の任期は、2019年9月24日開催の臨時株主総会終結の時から選任後1年以内に終了する事業年度のうちの最終のものに関する定時株主総会終結の時までであります。
4. 監査役任期は、2019年9月24日開催の臨時株主総会終結の時から選任後4年以内に終了する事業年度のうちの最終のものに関する定時株主総会終結の時までであります。
5. 取締役副社長土居亜由美は、代表取締役社長中西正文の配偶者であります。
6. 代表取締役社長中西正文の所有株式数は、議決権の過半数を保有する資産管理会社が所有する株式数を含めた実質所有株式数を記載しております。
7. 監査役東葭新は2020年2月18日をもって監査役を退任いたしました。

監査役東葭新の行を削除

② 社外役員の状況

(訂正前)

本書提出日現在において、当社の社外取締役は1名であり、社外監査役は5名であります。

社外取締役の徳光悠太氏は、公認会計士及び税理士として高い専門性を持つほか、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しており、社外取締役としての職務を適切に果たしていただくことが期待できるものと判断し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の扇谷広志氏は、監査役としての長年の豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の森博司氏は、長年金融機関に勤務しており、その豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の東葭新氏は、公認会計士及び税理士としての高度な専門的知識に基づき、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の古西桜子氏は、弁護士としての高度な専門的知識に基づき、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の渡辺拓也氏は、公認会計士及び税理士としての高度な専門的知識に基づき、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間に特記すべき利害関係はありません。

(訂正後)

本書提出日現在において、当社の社外取締役は1名であり、社外監査役は4名であります。

社外取締役の徳光悠太氏は、公認会計士及び税理士として高い専門性を持つほか、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しており、社外取締役としての職務を適切に果たしていただくことが期待できるものと判断し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の扇谷広志氏は、監査役としての長年の豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の森博司氏は、長年金融機関に勤務しており、その豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の古西桜子氏は、弁護士としての高度な専門的知識に基づき、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間には特記すべき利害関係はありません。

社外監査役の渡辺拓也氏は、公認会計士及び税理士としての高度な専門的知識に基づき、当社の業務執行に関する意思決定において妥当性及び適正性の見地から適切な提言をいただくことを期待し、選任しております。当社グループとの間に特記すべき利害関係はありません。

(3) 【監査の状況】

① 監査役監査の状況

(訂正前)

当社の監査役監査は独立性を確保した監査役5名で構成されており、監査役会は原則月1回開催しております。また、監査役会の監査情報も内部監査担当者に開示されており、監査事項及び報告等の情報共有化に努めております。

社外監査役には、弁護士、公認会計士及び税理士の資格を有し、幅広い見識を有している監査役もおり、専門的な見地から監査を行っております。

なお、監査役会及び内部監査担当者は相互の監査計画の交換並びにその説明・報告、業務の効率性(財務報告の適正性を含む)の状況、会社法及び金融商品取引法上の内部統制への対応等について連携して監査を行っております。

また、監査役及び会計監査人は、相互の監査計画の交換並びにその説明・報告、定期的面談による監査環境等当社固有の問題点の情報の共有化等を行い監査の質の向上を図っております。

(訂正後)

当社の監査役監査は独立性を確保した監査役4名で構成されており、監査役会は原則月1回開催しております。また、監査役会の監査情報も内部監査担当者に開示されており、監査事項及び報告等の情報共有化に努めております。

社外監査役には、弁護士、公認会計士及び税理士の資格を有し、幅広い見識を有している監査役もおり、専門的な見地から監査を行っております。

なお、監査役会及び内部監査担当者は相互の監査計画の交換並びにその説明・報告、業務の効率性(財務報告の適正性を含む)の状況、会社法及び金融商品取引法上の内部統制への対応等について連携して監査を行っております。

また、監査役及び会計監査人は、相互の監査計画の交換並びにその説明・報告、定期的面談による監査環境等当社固有の問題点の情報の共有化等を行い監査の質の向上を図っております。